

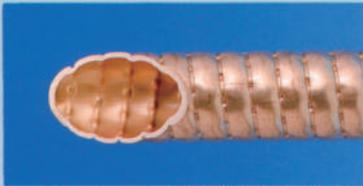
らせん溝が管内・外面の伝熱性能を大幅に促進します。

スパイラルチューブはらせん状にねじれた浅い溝を設けた高性能伝熱管で、管内の水流に二次流れを誘発したり、水流に旋回成分を加えることにより、管内面の伝熱を促進します。

また管外面においてもらせん溝が凝縮液排除の役目をし、伝熱の促進に効果を発揮します。

当社では永年の製造技術の研究により銅、銅合金製スパイラルチューブのほかチタン製スパイラルチューブも用意しておりますので、用途に応じ最も適した材質の中から選択いただけます。

なお、スパイラルチューブにはさらに伝熱性能を向上させるため管内面に微小溝を加工したリップルフィン付スパイラルチューブやディンプル付スパイラルチューブもございます。



ディンプル付スパイラルチューブ



リップルフィン付スパイラルチューブ

### 性能

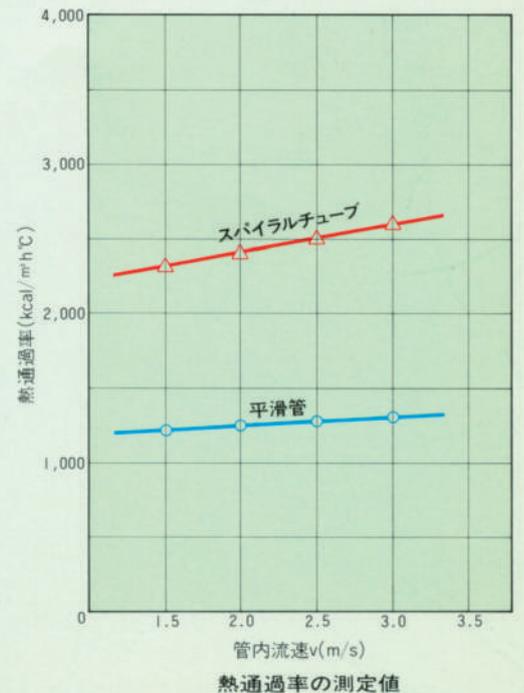
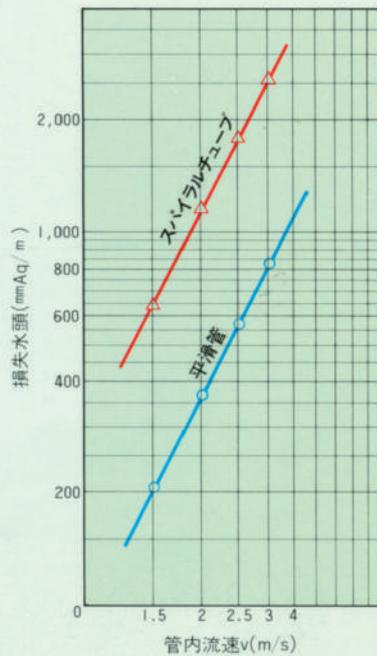
#### ■測定条件

#### ●供試管 (単位: mm)

	スパイラルチューブ	平滑管
材質	C1220T	C1220T
管外径 (do)	19.05	19.05
ピッチ (p)	6	—
溝深さ (e)	0.7	—

#### ●測定条件(凝縮性能)

使用冷媒	フロンR-22
管内冷却水温度	30 ± 1.0℃
凝縮温度	40 ± 1.0℃
加熱温度	約1℃



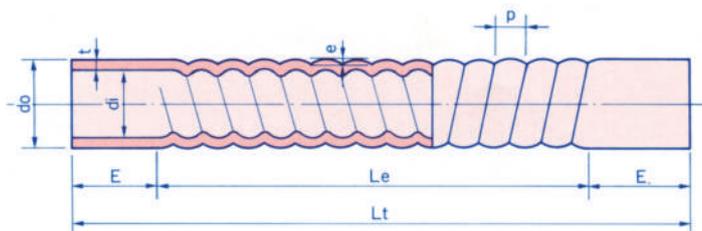
## 材 質

材 質	種 類	質 別
JIS H3300(銅および銅合金継目無管)	C1220T	H,1/2H,O
	C6871T	O
	C7060T	H, O
	C7150T	H, O

O=加工後焼鈍  
H=加工のまま

その他の材質(STB、ステンレス鋼等)についてはご相談ください。

## 標準形状



do : 管外径      n : 溝の数  
di : 管内径      E : 管端長さ  
t : 管肉厚      Le : スパイラル長さ  
p : ピッチ      Lt : 全長  
e : 溝の深さ

※製品最大長さ：13,000mm  
※中間ランドも製作可能です。

(単位：mm)

肉厚(t) 外径(do)	0.5	0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.3	2.6	2.9	3.2	溝の深さ(e)		
													標準	最大	
9.52		4												0.4	0.7
12.7		5		4										0.5	0.9
15.9		6		6		5								0.6	1.1
19.05		7		7		7		6						0.7	1.2
21.7		8		8		8		7						0.8	1.4
25.4				9		9		9		8				0.9	1.6
27.2				10		10		10		9				1.0	1.7
31.8						12		12		10		10		1.2	2.0
34.0						12		12		12		12		1.2	2.1
38.1						14		14		14		12		1.4	2.2
42.7								16		16		14		1.6	2.5
45.0								16		16		16		1.8	2.7
48.6								18		18		18		1.8	2.9
50.8								18		18		18		2.0	3.0

注) 1. □内の数字：銅管、アルブラック管、10%キュプロおよび30%キュプロニッケル管のピッチを示す。

## 用 途

水蒸気やフロンガスの凝縮器、油冷却器、吸収式冷凍機吸収器およびその他の冷凍機の凝縮器・蒸発器。

# NJT銅管株式会社

- 本社・伸銅所 〒441-1295 愛知県豊川市大木町新道100 ☎0533(93)2311
- 東日本営業室 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-8-1(茅場町一丁目平和ビル5階) ☎03(6631)9501
- 西日本営業室 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-2-16(大阪朝日生命館2階) ☎06(7639)1881
- 開発営業室 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-8-1(茅場町一丁目平和ビル5階) ☎03(6631)9501

■ご用命は